



## ラグビーワールドカップ 地元での盛り上がりを広告展開！

### 各地域新聞に掲載されたメッセージ 「どうして、知らない国を応援したんだろう。」

ラグビーワールドカップが9月20日から11月2日にかけて日本全国12都市で開催されました。アジアで初開催となる本大会には、世界から日本を含めた20カ国のチームが参戦し、史上初となる決勝トーナメント進出を果たした日本チームの大躍進もあり、かつてないほどの盛り上がりを見せて終了しました。

大会開幕翌日の11月3日付中日新聞・東京新聞で、三菱地所が「どうして、知らない国を応援したんだろう。」というキャッチコピーの広告を展開。開催都市ごとに広告原稿を変更し、その都市のスタジアムおよびそこで開催された試合の写真を中心に掲載しました。中日新聞では豊田スタジアム(中日新聞東海本社版は小笠山総合運動公園エコパスタジアム)、東京新聞は東京スタジアムといったように、写真などを差し替えて掲載し、地元での盛り上がりを広告で展開しました。

中日新聞社では、開幕一年前特集からタイミングごとに特集紙面を展開。ラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup>日本大会のオフィシャルスポンサーである三菱地所とともに、これからもラグビーを応援していきます。  
(東京本社広告局広告三部 寺島 美香)

豊田スタジアム  
(愛知県豊田市)

小笠山総合運動公園  
エコパスタジアム  
(静岡県袋井市)

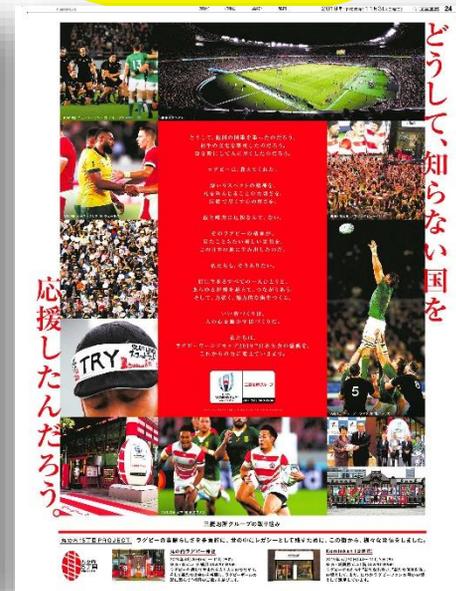
東京スタジアム  
(東京都調布市)



中日新聞朝刊



中日新聞東海本社版



東京新聞朝刊

そのラグビーの精神が、  
見たこともない美しい景色を、  
こ豊田の地に生み出したのだ。

写真の他に地名も開催地に合わせています！



三菱地所は「丸の内15丁目PROJECT.」を展開、丸ビルに「丸の内ラグビー神社」を建立しました。

大会開幕翌日の11月3日  
各地域の朝刊に掲載！  
読売新聞(東京、大阪)、  
北海道新聞、岩手日報、  
静岡新聞、中日新聞、東京新聞、  
神戸新聞、西日本新聞、  
大分合同新聞、熊本日日新聞